

教育内容

- 微生物検査学実習
- 病原体検査学実習
- 病気と微生物
- 生物学実験演習
- 病原寄生虫学演習
- 課題研究
- 他

実習では主に細菌、真菌を取り扱い、様々な染色の手技の取得や顕微鏡観察をベースとし、菌の同定などを行います。講義で学習した内容を、実際に目で見て体得することで、実習を通して身につけていただきます。最終学年の課題研究では、その学年ごとにテーマは変わりますが、遺伝子検査を用いたウイルスの診断や薬剤耐性菌のメカニズムの解析などについての研究内容で取り組みます。

研究内容

- 新型コロナウイルス、インフルエンザに対する迅速診断システムの開発
- 非結核性抗酸菌症と腸内細菌叢についての関わりについての検討
(科学研究費補助金「基盤研究(C)R2-5,代表」)

研究では、次世代シーケンシング (NGS) など新しい技術も取り入れて進めていきます。